

施工手順書

RD小段差施工用パーツ

RCS-300(H),450(H),600(H),900(H)

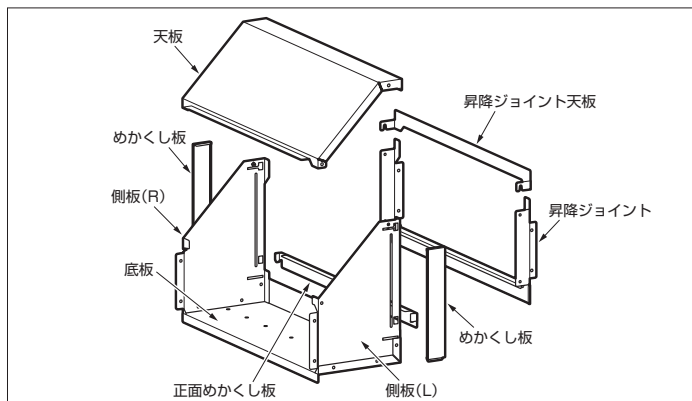
取扱注意

破損のおそれがあります

本製品は強い力が
加わると変形します。

※変形した場合施工できなくなるおそれがあります。
※落とす、引きするなどの行為はしないでください。
※必ず複数人で施工してください。
※本製品の上に乗ったり、足を掛けたりしないでください。
変形・破損し、転倒やけがの原因となるおそれがあります。

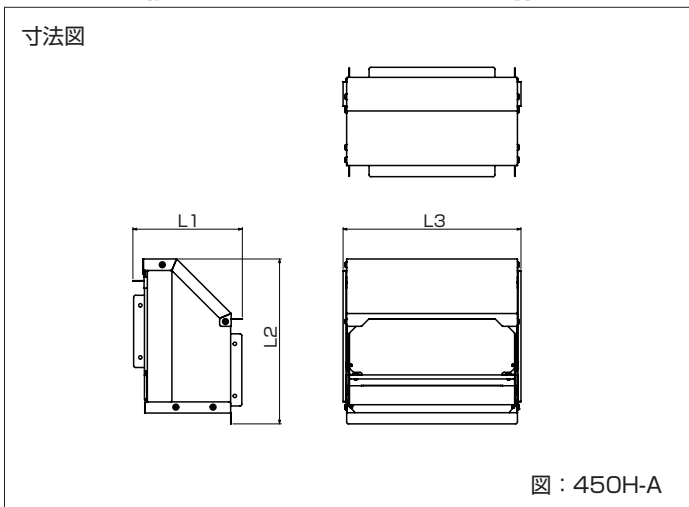
■セット明細(各部名称)



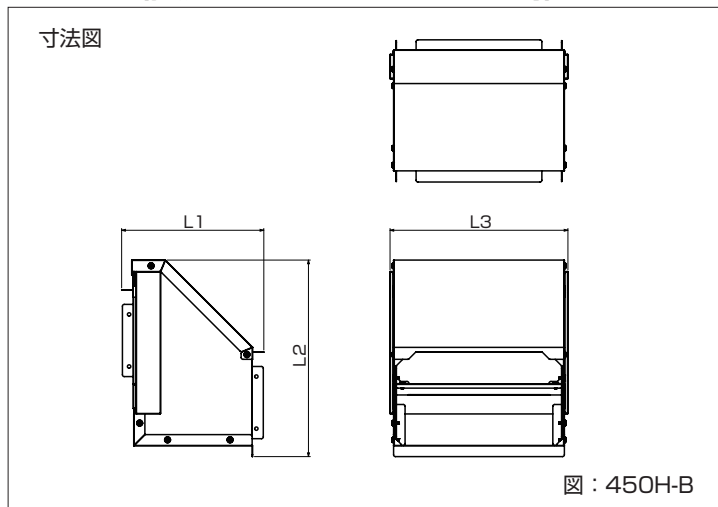
セットビス明細 部品名	型番	数量
セムス⊕六角 M6×15L	(300(H),450(H), 600(H),900(H)) -A-(ZA,SUS)	14
	(300(H),450(H), 600(H),900(H)) -B-(ZA,SUS)	16
フランジナット M6	共通	4

■各部寸法

Aタイプ(段差30mm～115mm用)



Bタイプ(段差115mm～200mm用)



寸法表

単位: mm

型番	L1	L2	L3
RCS-300-A	294	310	328
RCS-450-A			478
RCS-600-A			628
RCS-900-A			928
RCS-300H-A		443	328
RCS-450H-A			478
RCS-600H-A			628
RCS-900H-A			928

単位: mm

型番	L1	L2	L3
RCS-300-B	346	383	328
RCS-450-B			478
RCS-600-B			628
RCS-900-B			928
RCS-300H-B	382	528	328
RCS-450H-B			478
RCS-600H-B			628
RCS-900H-B			928

<https://www.inaba-denko.com>



INABA DENKO
Webサイト



INABA DENKO
営業所一覧

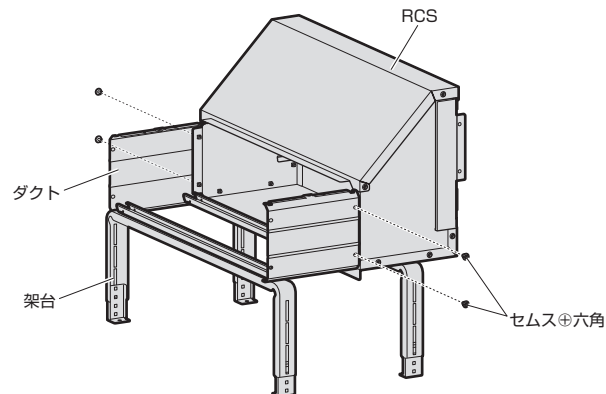


20260623

■ 施工手順

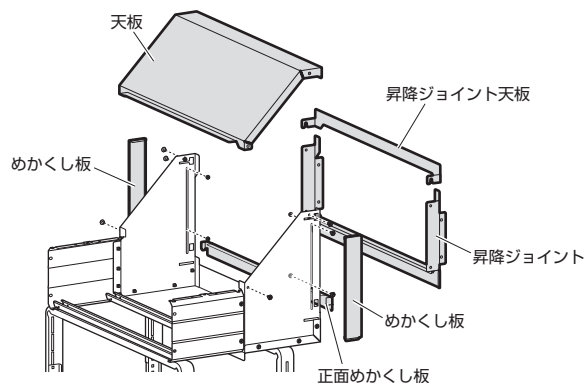
- ① RCSを架台に固定してください。その後同梱のセムス⊕六角にてダクトと本体を接続してください。

※取り付けるセムス⊕六角の本数は計4点



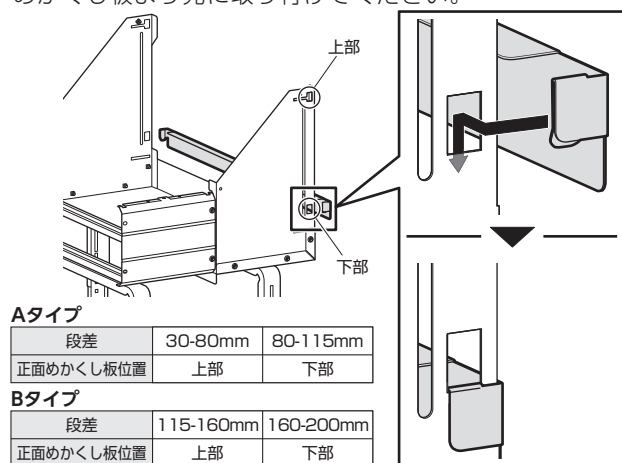
- ② 本製品の5部材を下記の順番で取り外してください。
天板→めかくし板→昇降ジョイント天板→昇降ジョイント→正面めかくし板

- ③ 昇降ジョイントは分解しないでください。



- ④ 昇降ジョイントを上げたい高さに応じて、正面めかくし板を取り付けてください。

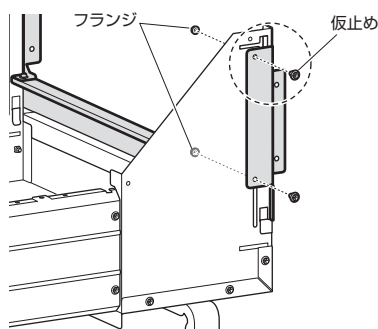
- ⑤ 上部に取り付ける場合は、⑥の配管施工後正面めかくし板を、めかくし板より先に取り付けてください。



- ④ 昇降ジョイントを取り付けてください。

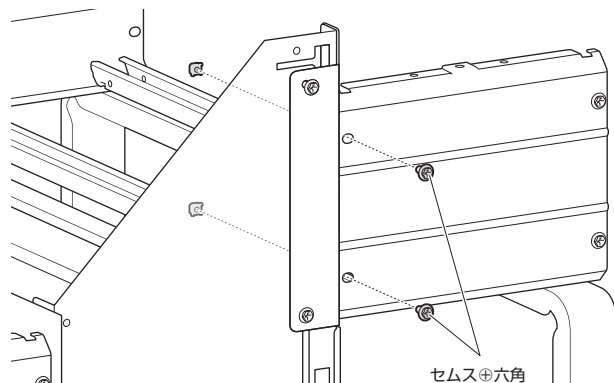
- ⑤ 上部のボルトナットには昇降ジョイント天板を引っ掛けるため、仮止めとしてください。

※取り付けるセムス⊕六角の本数は計4点



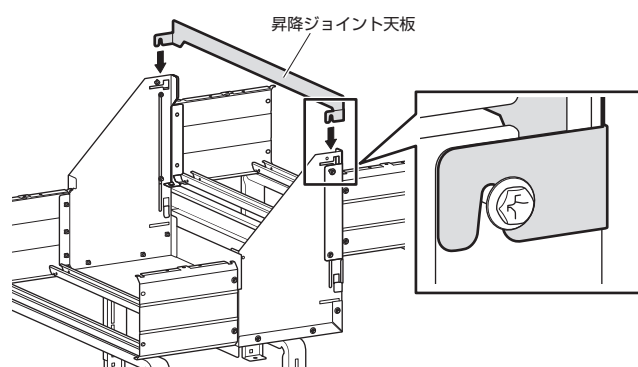
- ⑤ 昇降ジョイント側のダクトをセムス⊕六角にて取り付けてください。

※取り付けるセムス⊕六角の本数は計4点



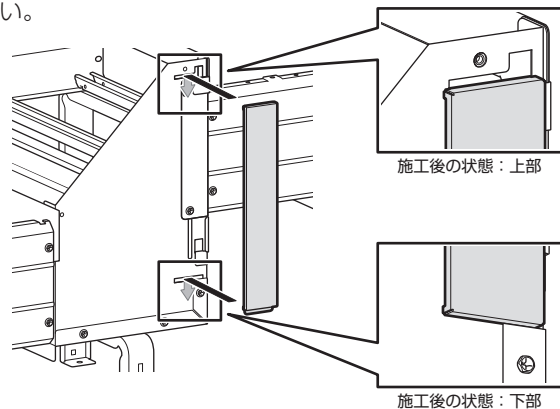
- ⑥ 配管施工後、昇降ジョイント天板→めかくし板→天板の順に取り付けてください。

まず、昇降ジョイント天板のフック部を④で仮止めをしていたボルトに掛け、本締めして取り付けてください。



- ⑦ めかくし板の上下の爪を側板上下の長孔に嵌め込み、下へスライドして固定してください。

- ⑧ 図のように、施工後は長孔の開口部が上に見えるまで下げてください。



- ⑧ まずRCSの天板を取り付け、その後ダクトのフタを取り付けてください。

- ⑨ 必ずダクトのフタより先に天板を取り付けてください。

※取り付けるセムス⊕六角の本数は計2点

